

平成 31 年度北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツ学科

社会人入試小論文問題

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開かないこと。
2. この問題冊子は 1 ページ、解答用紙は 1 枚、下書き用紙は 1 枚あります。
3. 解答は解答用紙に横書きとし、句読点および段落の空白も 1 文字とし、指定された字数内でまとめること。ただし、題・氏名は記入しないこと。
4. 受験番号は解答用紙の指定欄に記入すること。
5. 解答用紙 1 枚を提出し、問題冊子・下書き用紙は試験終了後持ち帰ること。なお、いかなる理由があっても解答用紙以外は受理しません。
6. 試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等により交換を必要とする場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

【問題】

スポーツ庁は本年3月19日に「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を公表し、学期中の運動部活動は「週当たり2日以上 of 休養日」を設けるようにすることを全国の自治体や学校などに通知した。

この通知を踏まえ、現在公立中学校および高等学校での運動部活動では基本的に週当たり2日の休日をとるスケジュールで実施されているが、このことが中高生にどのように影響するだろうか。

中高生への影響について2つもしくは3つの観点から700字以上800字以内で論述しなさい。なお、4つ以上の観点を述べても加点にはならない。